



2019年4月26日

各 位

会社名 日本曹達株式会社
 代表者名 代表取締役社長 石井 彰
 (コード番号 4041 東証第一部)
 問合せ先 総務グループリーダー 竹内 哲
 (TEL 03-3245-6053)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年2月5日に公表しました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 145,000	百万円 6,000	百万円 9,000	百万円 6,400	円 銭 212.06
今回修正予想(B)	145,600	7,900	8,800	5,800	192.18
増減額(B-A)	600	1,900	△200	△600	
増減率(%)	% 0.4	% 31.7	% △2.2	% △9.4	
(参考) 前期連結実績 (2018年3月期)	141,230	6,390	9,204	6,378	211.35

当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。1株当たり当期純利益につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、概ね計画通りに推移しておりますが、営業利益につきましては、新規農薬の開発や既存農薬の維持拡大に伴う研究開発費・委託試験費が当初想定よりも減少したことなどにより、前回発表予想を上回る見込みであります。

その一方で、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当社持分法適用関連会社 Novus International, Inc. における飼料添加物メチオニンの製造能力拡張計画の見直しによる損失計上に伴い、持分法による投資利益が減益となることなどにより、前回発表予想を下回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

以 上